

# 中学校における協働的な校内研修 — 同僚と共に高まる授業改善 —

## 勝央町立 勝央中学校 の取組紹介

### 現状を打破する組織的な授業改善の取組が始まっています

#### 公開授業までの流れ

研究主任(学力向上担当)による研修コーディネート

#### 研究協議の流れ

授業者による学習指導案(原案)の作成

全教員による参観



公開授業

協議の目的と到達点、授業参観の視点の確認

教科部会と校内研修担当による学習指導案の検討

指導主事による学習指導案作成に関する指導助言

グループ協議で意見を交流。自らの授業に生かす手立てを検討

学年団による学習指導案検討及び模擬授業

指導主事による指導助言

同僚と共に教材づくりを行う

研修担当が今後の改善点を示し、全員で共有

#### 授業参観の視点(勝央中)

- ・個人思考やグループ思考を通して考えを深めることができていたか。
- ・どんな場面で主体的に学んでいたか。なぜ主体的に学ぶことができていたか。



学年団による模擬授業

勝央町立勝央中学校  
びあっこ育成プロジェクト

### にわとり

Vol.4  
平成28年6月9日

～SEL/ピアサポ/協同学習～

14日(火)の授業研究に向けて

来週の日曜日は、片岡先生に2年2組の理科を公開授業していただき、授業研究を行います。

授業の目標は「いろいろな観点でセキツイ動物の分類をしよう」です。

セキツイ動物とは背骨のある動物のことです。12種類の動物の写真を使い、2種類に分けます。その時どのように2つに分けたのか理由をつけて個人思考→グループ思考で深めていく授業展開です。そこでみつけた理由が次第につながっていきます。

取組の様子を校内研修通信で発信

#### ポイント

- ・研究主任のリーダーシップと推進部会メンバーのフォロワーシップ
- ・指導案検討や研究協議に視点を明確にしたグループワークを導入
- ・校内研修通信により全教員で共有